



第33回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2017年6月10日(土)～11日(日) 岩手県紫波郡紫波町周回特設コース(佐比内サイクルパーク)
 主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: 公益財団法人日本自転車競技連盟
 運営協力: 岩手県自転車競技連盟 後援: 岩手県紫波町 岩手県紫波町教育委員会
 協賛: 公益財団法人 JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会
 株式会社パールイズミ 協力: 株式会社日直商会

Communiqué.2-1

2017年6月6日

大会総務委員長 小山晃敏

1. コースに関する諸注意

レース中以外は交通規制されておらず、対向車があります。試走する場合は、交通規則に適合した自転車(ベル・反射板付き)でヘルメットを着用し、交通ルールを守ること。(2列走行も厳禁)コミュニケ1-1で示したコース図の1～21に示した順路で試走を行い、逆走はしないこと。コースをお借りして走ることを念頭に置き、各選手は試走及びレースを行うこと。試走中に重大な交通マナー違反が認められた場合、出走を拒否する。

※交通規制時間は6月10日(土)13時30分～17時00分、6月11日(日)8時30分～12時30分である。

2. 駐車場について

指定駐車場に入れる車両は、チーム名を表示すること。

選手および関係者の駐車場は別図(Communiqué.2-2)に示す駐車場①～④とする。

大型車(マイクロバスを含む)は別図に示す大型車駐車場に駐車すること。

テントの使用は認めるが、風で飛ばされないように準備し、コース内に入るような位置での設営は慎むこと。

また他校のチームにも配慮し節度をもって使用すること。土曜日の大会終了後にテントを片付けた状態で留置は認めるが、盗難等についての責任は自己責任とする。

3. 大会時程について

本大会は以下の通りで予定している。

6月10日(土)		
11:30～12:00	選手受付(女子+男子)	大会本部前
12:00	競技役員打合せ	大会本部前
12:20	女子監督会議	大会本部前
12:45～13:15	サインチェック	大会本部前
13:15	開会式(女子)	大会本部前、スタートラインにて
13:30	女子レース・スタート	94 km (9.4km × 10周)
15:30～16:00	選手受付(男子)	大会本部前
17:00(予定)	女子表彰式	大会本部前、スタートラインにて
6月11日(日)		
7:30	競技役員打合せ	大会本部前
07:30～08:15	サインチェック	大会本部前
7:50	男子監督会議	大会本部前
8:15	開会式(男子)	大会本部前、スタートラインにて
8:30	男子レース・スタート	141 km (9.4km × 15周)
13:00(予定)	男子表彰式・閉会式	大会本部前、スタートラインにて
15:00	あと片づけ・解散	

※6月11日の当日受け付けは行わないので注意のこと。

※男子の受付時間にやむなき事情で間に合わない場合、大会総務携帯(080-6948-7076)まで電話のこと。

4. ゴミ投棄厳禁の徹底

ゴミは、各校で必ず責任を持って持ち帰ること。競技中の選手がボトル・食料・ゴミを道路上に落とすことができる区間は、補給区間もしくは手前のボトル・ゴミ捨て区間に限定される。チーム関係者は選手の安全を第一に回収に協力すること。他の区間でのボトル・食料・ゴミの廃棄は禁止する。廃棄した競技者には、3,000円/件のペナルティーを科すものとする。





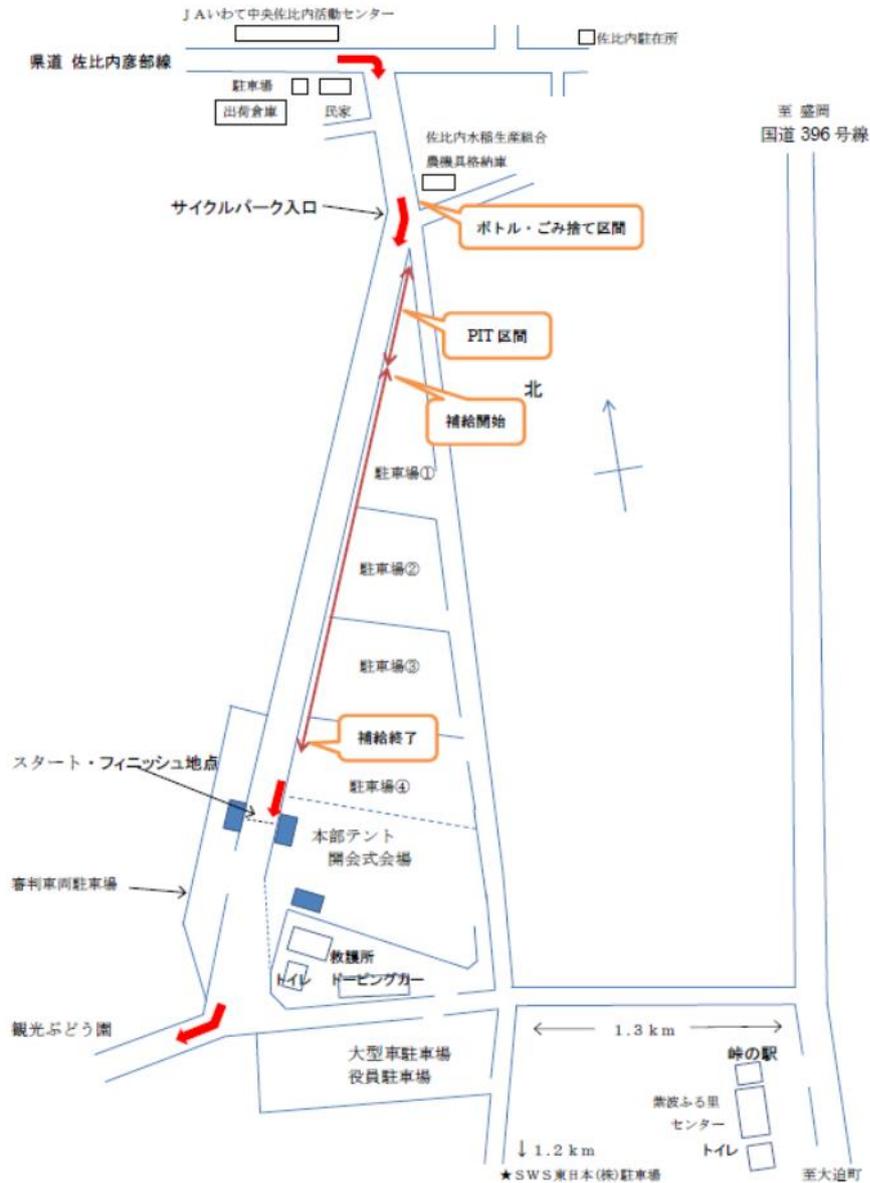
第33回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2017年6月10日(土)~11日(日) 岩手県紫波郡紫波町周回特設コース(佐比内サイクルパーク)
 主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: 公益財団法人日本自転車競技連盟
 運営協力: 岩手県自転車競技連盟 後援: 岩手県紫波町 岩手県紫波町教育委員会
 協賛: 公益財団法人 JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会
 株式会社パールイズミ 協力: 株式会社日直商会

Communiqué.2-2

佐比内サイクルパーク会場図



※会場には水道水がありません。当日は給水車を手配しますが、予めチームにてご準備ください。
 ※会場にあるトイレは数が限られていますので、スタート地点来場前に近隣(約2km)にある峠の駅(紫波ふる里センター)に立ち寄られてくることを推奨いたします。





第33回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2017年6月10日(土)～11日(日) 岩手県紫波郡紫波町周回特設コース(佐比内サイクルパーク)
主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: 公益財団法人日本自転車競技連盟
運営協力: 岩手県自転車競技連盟 後援: 岩手県紫波町 岩手県紫波町教育委員会
協賛: 公益財団法人 JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会
株式会社パールイズミ 協力: 株式会社日直商会

Communiqué.3-1
大会チーフコミッサー 岩間光輝

1. ゼッケン・フレームプレートの取付について

ゼッケンの装着は一般規則に準ずる(右図参照)
ゼッケン・フレームプレートは大会終了後、速やかに大会本部に返却のこと。
未返却・紛失は1枚につき1,000円のペナルティーを科す。
フレームプレートは、フレーム前部中央に装着することを原則とする。
中央に装着できない場合、左側に寄せること
また、フレーム前部への装着が不可能な場合、シートピラーへの装着を認めるが、脚部で隠れないよう十分突き出した位置にしっかりと固定すること。



2. 使用機材について

ホイールは JCF 競技規則第5章第16条3.(2)⑧に従った車輪のみ競技に使用できる。具体的には、「通常の(伝統的な)形式の車輪」は無条件に使用できるが、それ以外の車輪は、UCI ウェブサイトに掲載されている製品のみ使用できる。ここでいう「通常の(伝統的な)形式の車輪」とは、16本以上の金属スポーク(そのスポークの直径は2.4mm以下、楕円スポークも可)をもち、リムの断面が、幅・高さとも25mm以下のものをいう。従来型のアルミリム+ステンレス・スポークの車輪はほとんど使用可能であるが、念のため、使用車輪の寸法を確認すること。これに反する車輪を使用した場合は、競技後に判明した場合も含み、自動的に失格となるので注意されたい。

JCF 競技規則第5章第16条1.(3)の通り、大会で使用できる機材は、あくまで製造者によって修理された場合(製造者による保証)に限られる。第三者が修理した機材は出走を認めない。

落車等により衝撃があったヘルメット又はフレームの使用は認めない。ただし、各製造者がその安全性を書面等により保証し、選手自身が検車時にそれを提示できる場合はその限りでない。

3. 器材の交換について

共通器材車によるニュートラルサービス(四輪車2台及び二輪車1台で行う。共通器材車のホイールは主催者にて用意をするが、自分の用意したホイールを共通器材車に載せることを希望する学校は、状況により他の競技者により使用されることがあり得ること、共通器材車に載せられたホイールが供出者本人に必ずしも渡ることは保証されないことを了承のうえ、チーム名を明記し、スタート30分前までに、大会本部まで持参すること。レース中に交換ホイールを受け取った者は、レース終了後、速やかに大会本部に返却すること。また補給エリア手前の PIT 区間においてのみ地上にいるチームスタッフからの器材提供・修理支援を認める。

4. サインシート・検車について

女子サインシートの署名は、開会式会場の検車場所付近に於いて、12:45～13:15に行う。

男子サインシートの署名は、開会式会場の検車場所付近に於いて、7:30～8:15に行う。

ユニフォーム(ゼッケンを装着)・ヘルメット着用、レース用シューズを履き、レースで使用する自転車(ゼッケン No.と同じフレームプレートを装着)を準備の上で参集すること。

5. スタート・ラインでの整列順序

- ・最前列: 前年度本大会上位10位以内の者
- ・第二列: ロードカテゴリ・クラス1(男子のみ)
- ・第三列以降: ロードカテゴリ・クラス2(男子のみ)



第33回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2017年6月10日(土)~11日(日) 岩手県紫波郡紫波町周回特設コース(佐比内サイクルパーク)
主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: 公益財団法人日本自転車競技連盟
運営協力: 岩手県自転車競技連盟 後援: 岩手県紫波町 岩手県紫波町教育委員会
協賛: 公益財団法人 JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会
株式会社パールイズミ 協力: 株式会社日直商会

Communiqué.3-2

6. リアルスタートについて

スタート後、一定区間迄はパレード走行とする。正式スタートはコミッセルカーからの緑旗等の合図によってスタートする。

7. 飲食料補給

飲食料補給は、女子:5周回目完了直前(スタート後約47Km)から9周回目完了直前(スタート約84.6km)迄、男子:5周回目完了直前から14周回目完了手前(スタート後約131.6Km)迄、フィニッシュ地点近傍の指定補給区間にて選手の進行方向左側(駐車場側)からのみ認めます。補給区間の開始・終了地点は当日現場にて表示する。

8. 失格時・途中棄権時の注意事項

原則として先頭から10分遅れとみなされた選手は失格とする。レース前半においてはこの制限時間を概ね6分とする。制限時間未満であっても、コミッセルが完走不可能と判断した選手は失格とする。失格となった選手は、安全な場所で一旦停止し、腰ゼッケンを自分ではずし、もしくはジャージを裏返してゼッケンが見えないようにして自力で戻ることを原則とする。逆走はいかなる場合も認められない。フレームプレートはレース終了まで外してはならない。**コミッセルの指示に従わない場合、罰金を科すことがある。**自ら途中棄権をした競技者は、フィニッシュ地点の審判員に棄権したことを必ず申告すること。

9. 無線機の使用禁止

選手の無線機使用は禁止とする。

10. その他

表彰式に於いて、帽子、ヘアバンド、サングラスの携帯・着用、サンダル履きは認められない。

大会当日の緊急連絡先:080-6948-7076(総務委員長携帯)

以上



第33回 全日本学生選手権個人ロードレース大会

2017年6月10日(土)~11日(日) 岩手県紫波郡紫波町周回特設コース(佐比内サイクルパーク)
主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: 公益財団法人日本自転車競技連盟
運営協力: 岩手県自転車競技連盟 後援: 岩手県紫波町 岩手県紫波町教育委員会
協賛: 公益財団法人 JKA 公益社団法人全国競輪施行者協議会 一般社団法人日本競輪選手会
株式会社パールイズミ 協力: 株式会社日直商会

